

医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【研究課題】深ぼれ胃潰瘍出血に対するバルーン閉塞下でのリピオドール・NBCA 注入混合液注入による塞栓

【研究計画の概要】

○目的

深ぼれ胃潰瘍に対するバルーン閉塞下でのリピオドール・NBCA 混合液注入による塞栓術の有用を後ろ向きに検証する。

○研究期間

2022年から2024年

○対象となる方

2022年から2024年に胃潰瘍の出血に対し、バルーン閉塞下塞栓術を施行した3名の患者様

○研究に利用する試料、情報

塞栓後の転帰、塞栓時のCT/血管造影画像

○倫理的事項

対象者が特定できないよう配慮し、研究終了後は破棄する。
得られた情報は本研究以外では使用しない。

○その他

2025年1月18日に開催される第36回関東IVR研究会で口頭発表予定です。

【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 放射線科
研究責任者：入江敏之

電話：029-231-2371(代)